

参考資料



平成20年度
関東地方整備局予算の概要
(埼玉県)

平成20年4月

国土交通省関東地方整備局

埼玉県内における平成20年度主要事業

埼玉県内の主な事業としては、首都圏を氾濫区域にもつ利根川・江戸川の堤防強化を推進し、埼玉県民間特定建築物耐震改修等支援事業、荒川右岸流域下水道事業を支援します。

また、荒川総合水系環境整備事業（北本水辺利用整備事業）を新規に事業着手し、東松山駅東口周辺整備A地区優良建築物等整備事業を新規に支援します。

【河川事業】

■直轄事業

- ・利根川総合水系環境整備事業（江戸川航路浚渫事業）（三郷市）〔活力〕
- ・荒川総合水系環境整備事業（北本水辺利用整備事業）（北本市）〔活力〕**新規**
- ・首都圏氾濫区域堤防強化対策事業（江戸川）（吉川市）〔安全〕
- ・荒川支川入間川緊急対策特定区間改修事業（川越市・坂戸市・鶴ヶ島市・東松山市・鳩山町・毛呂山町・川島町）〔安全〕
- ・総合治水対策事業（中川）（八潮市・越谷市）〔安全〕
- ・荒川総合水系環境整備事業（荒川太郎右衛門地区自然再生事業）（川島町・桶川市・上尾市）〔環境〕
- ・荒川総合水系環境整備事業（綾瀬川・芝川等浄化導水事業）（川口市・さいたま市）〔環境〕
- ・荒川総合水系環境整備事業（菖蒲川・笹目川等浄化導水事業）（戸田市・さいたま市）〔環境〕

■補助事業

- ・綾瀬川総合治水対策特定河川事業（草加市、越谷市、川口市、さいたま市）〔安全〕

【都市・住宅関係】

■直轄事業

- ・ 国営武蔵丘陵森林公園（滑川町・熊谷市）〔環境〕
むさしきゅうりょう なめがわまち くまがやし

■補助事業

- ・ 東松山駅東口周辺整備A地区優良建築物等整備事業
ひがしまつやまし
（東松山市）〔活力〕 **新規**
- ・ さいたま市公共下水道事業（白幡幹線）（さいたま市）〔安全〕
しらはたかんせん
- ・ 埼玉県民間特定建築物耐震改修等支援事業（埼玉県内）〔安全〕
- ・ 荒川右岸流域下水道事業（和光市）〔環境〕
あらかわうがん わこうし

【継続】

とねがわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう えどがわこうろしゆんせつじぎょう
 利根川総合水系環境整備事業 (江戸川航路浚渫事業)

H20事業費：356百万円

みさとし
 三郷市

1. 事業の必要性及び概要

江戸川の舟運は、不定期観光船や漁船、プレジャーボート等の利用があります。江戸川下流部については、平成17年度まで航路浚渫を行い河口部より松戸緊急用船着場までの区間については航路が確保されています。今後整備する三郷緊急船着場までの区間において、常時通行可能な航路を確保するため航路浚渫を実施します。

○全体計画

事業箇所：さいたまけんみさとし 埼玉県三郷市

延長：L=約7,500m

事業内容：航路浚渫 約140,000m³

全体工期：平成19年度～平成22年度予定

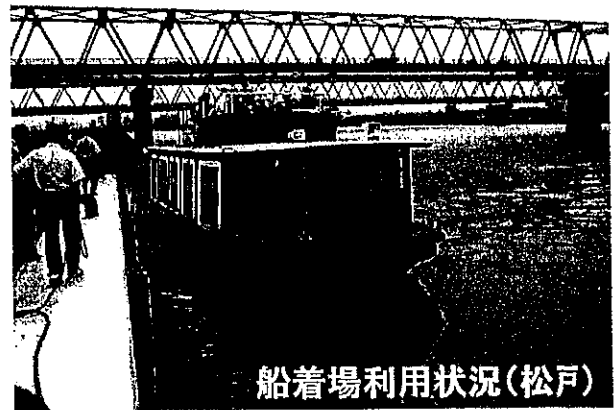
全体事業費：約13億円

2. 平成20年度の予定

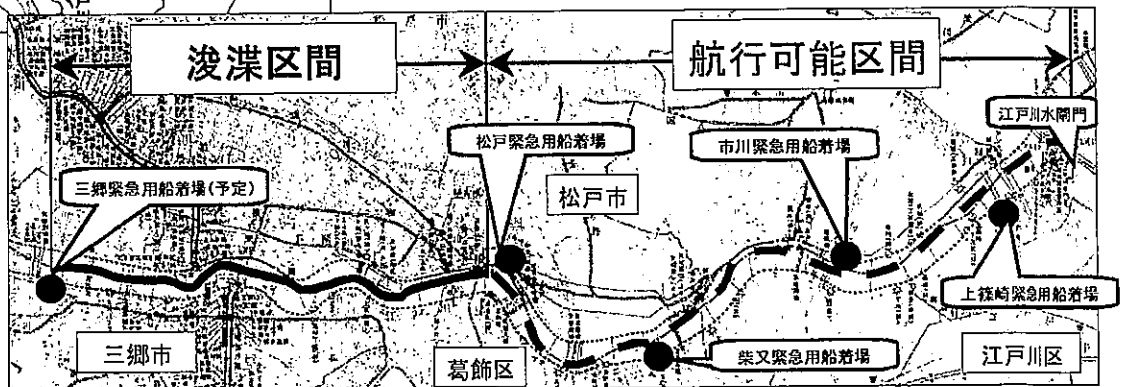
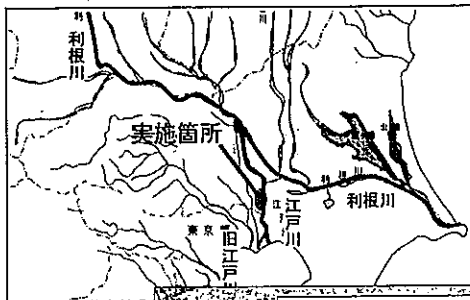
平成20年度は、引き続き航路浚渫を実施します。

3. 期待される整備効果

・水辺利用の利便性・安全性向上



4. 位置図及び概要図



【新規事業化】

あらかわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう きたもとみずべりようせいびじぎょう
 荒川総合水系環境整備事業（北本水辺利用整備事業）

H20事業費：23百万円

きたもとし
 北本市

1. 事業の必要性及び概要

埼玉県北本市では、荒川の水辺にふれあえる場所がないため、本事業で河岸跡を親水拠点として整備するとともに、堤内地の野外活動センター、公園等とのネットワークを形成し水辺利用の推進を図ります。

○全体計画

事業箇所：埼玉県北本市高尾九丁目地先

延長：L = 800m

事業内容：親水護岸工 350m、階段 3箇所、スロープ 1箇所他

全体工期：平成20年度～平成23年度予定

全体事業費：約6億円

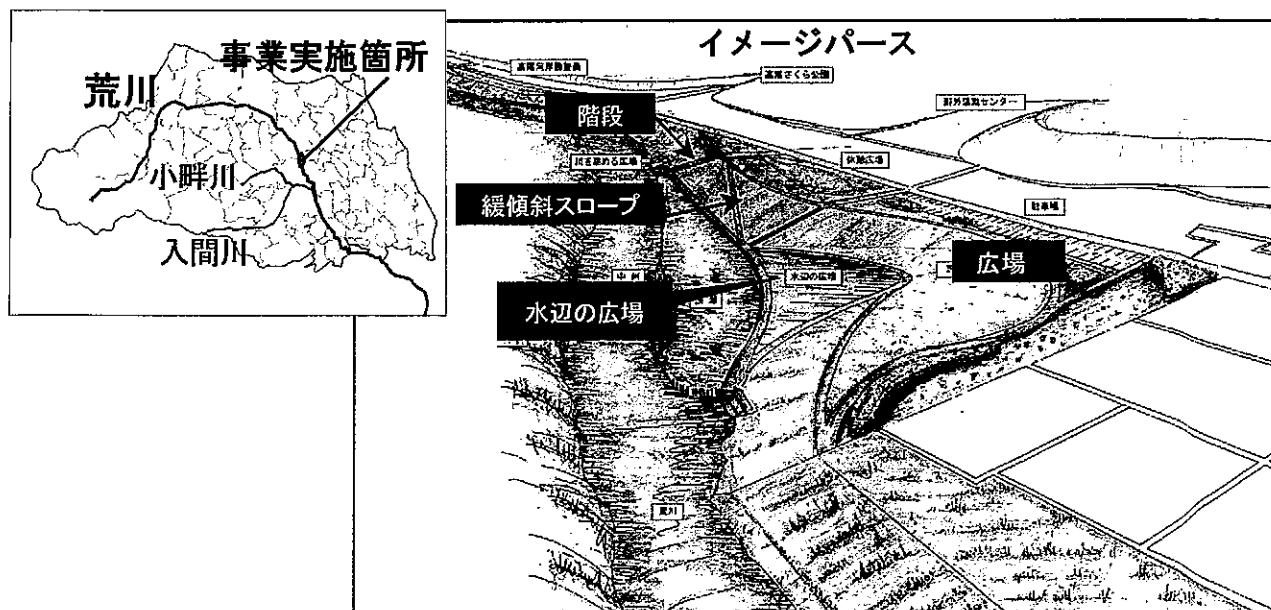
2. 平成20年度の予定

平成20年度は、施設の設計を実施します。

3. 期待される整備効果

- ・水辺利用の利便性・安全性向上
- ・環境教育、自然体験活動の場の創出
- ・親水拠点の整備による地域交流の活性化

4. 位置図及び概要図



【継続】

しゅとけんはんらんくいきていぼうきょうかたいさく えどがわ
首都圏氾濫区域堤防強化対策（江戸川）

H20事業費：4, 197百万円

よしかわし
吉川市

1. 事業の必要性及び概要

江戸川の右岸堤防がひとたび決壊すれば、その氾濫は埼玉県内はおろか東京都まで達し、首都圏が壊滅的な被害を受ける恐れがあります。しかし、過去の出水においても漏水が発生するなど、堤防の安全性は必ずしも十分とは言えない状況にあります。

このため、江戸川の右岸堤防（延長約16 km）について、拡幅による堤防強化対策を実施します。

○全体計画

事業箇所：いばらきけんさしまぐんごかまち さいたまけんよしかわし
茨城県猿島郡五霞町～埼玉県吉川市

事業内容：堤防強化対策（盛土）L=16, 150m

全体工期：平成16年度～平成25年度（予定）

全体事業費：約700億円

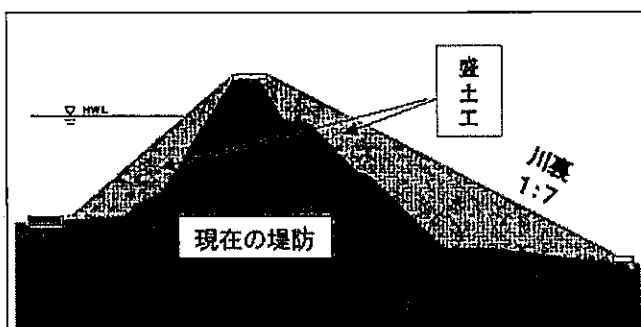
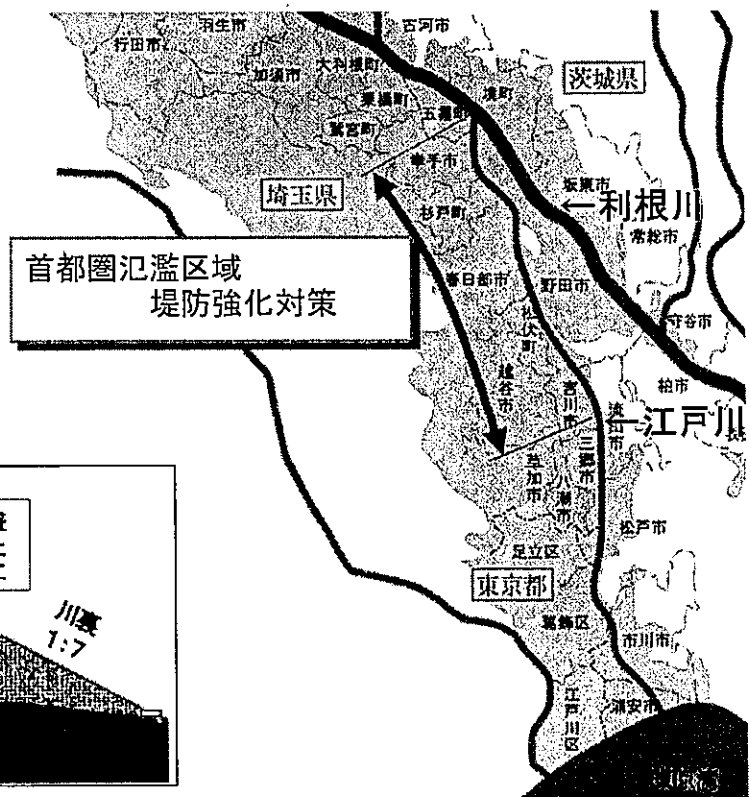
2. 平成20年度の予定

さいたまけんよしかわし
埼玉県吉川市において盛土・用地買収を実施します。

3. 期待される整備効果

堤防の安全性が向上することで、出水に対して堤防の決壊の危険性を回避し、浸水被害の防止が図られます。

4. 位置図及び概要図



【継続】

あらかわしせんいるまがわきんきゆうたいさくくかんかいしゅうじぎょう
 荒川支川入間川緊急対策特定区間改修事業

H20事業費：2, 672百万円

かわごえし・さかどし・つるがしまし・ひがしまつやまし・はとやままち・もろやままち・かわしままち
 川越市・坂戸市・鶴ヶ島市・東松山市・鳩山町・毛呂山町・川島町

1. 事業の必要性及び概要

荒川の支川入間川は、支川との合流点に無堤箇所が多く、度々浸水被害が発生しています。平成11年8月の出水では、川越市・坂戸市及び鳩山町などで、床上浸水136戸・床下浸水157戸の合計293戸もの浸水被害が発生しました。今後の浸水被害を防ぐため、平成15年度から平成22年度までの8年間で合流点部の処理等の浸水被害対策を実施します。

○全体計画

事業箇所：埼玉県川越市、坂戸市、鶴ヶ島市 他
 事業内容：入間川築堤：L=17, 200m
 越辺川築堤：L=2, 000m、
 大谷川・九十九川・葛川合流部処理 等
 全体工期：平成15年度～平成22年度（予定）
 全体事業費：約197億円

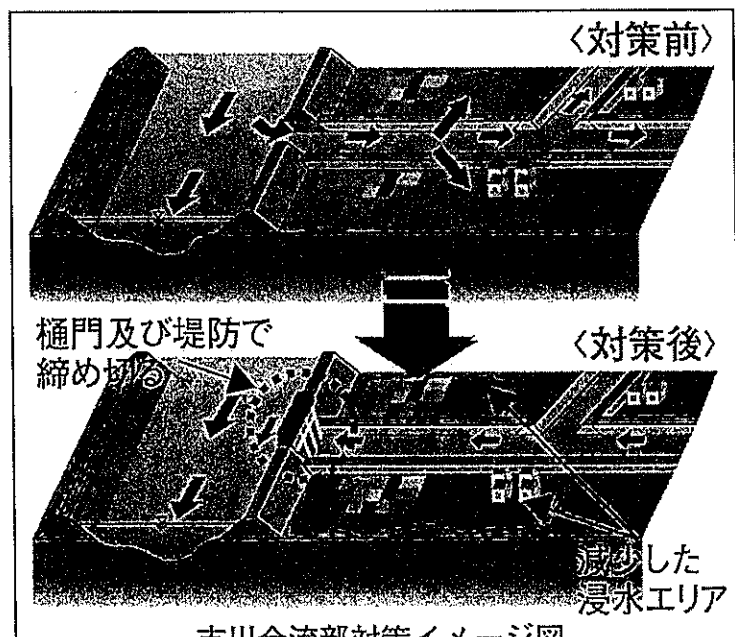
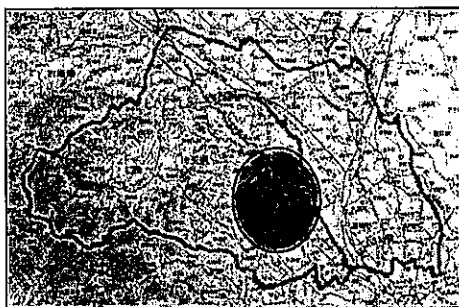
2. 平成20年度の予定

引き続き入間川築堤等を継続実施します。

3. 期待される整備効果

合流点処理により、荒川からの逆流による浸水被害の解消が図られます。

4. 位置図及び概要図



支川合流部対策イメージ図

【継続】

そうごうちすいたいさくじぎょう なかがわ
総合治水対策事業（中川）

H20事業費：2, 234百万円

やしおし こしがやし
八潮市・越谷市

1. 事業の必要性及び概要

中川・綾瀬川流域は、急激な都市化の進行により、従来流域が有していた保水・遊水機能が減少し治水安全度が著しく低下し、平成16年10月出水でも浸水被害を受けるなど安全性の低い状況が続いています。

このため、河道改修等の治水施設整備と併せ、流域からの雨水の流出を抑制する施設の設置など流域全体が一丸となった総合的な治水対策を実施しています。

○全体計画

事業箇所：さいたまけん やしおし そうかし こしがやし よしかわし
埼玉県八潮市、草加市、越谷市、吉川市

事業内容：河道改修（築堤、掘削等）

全体工期：昭和58年度～平成28年度（予定）

全体事業費：約2, 900億円

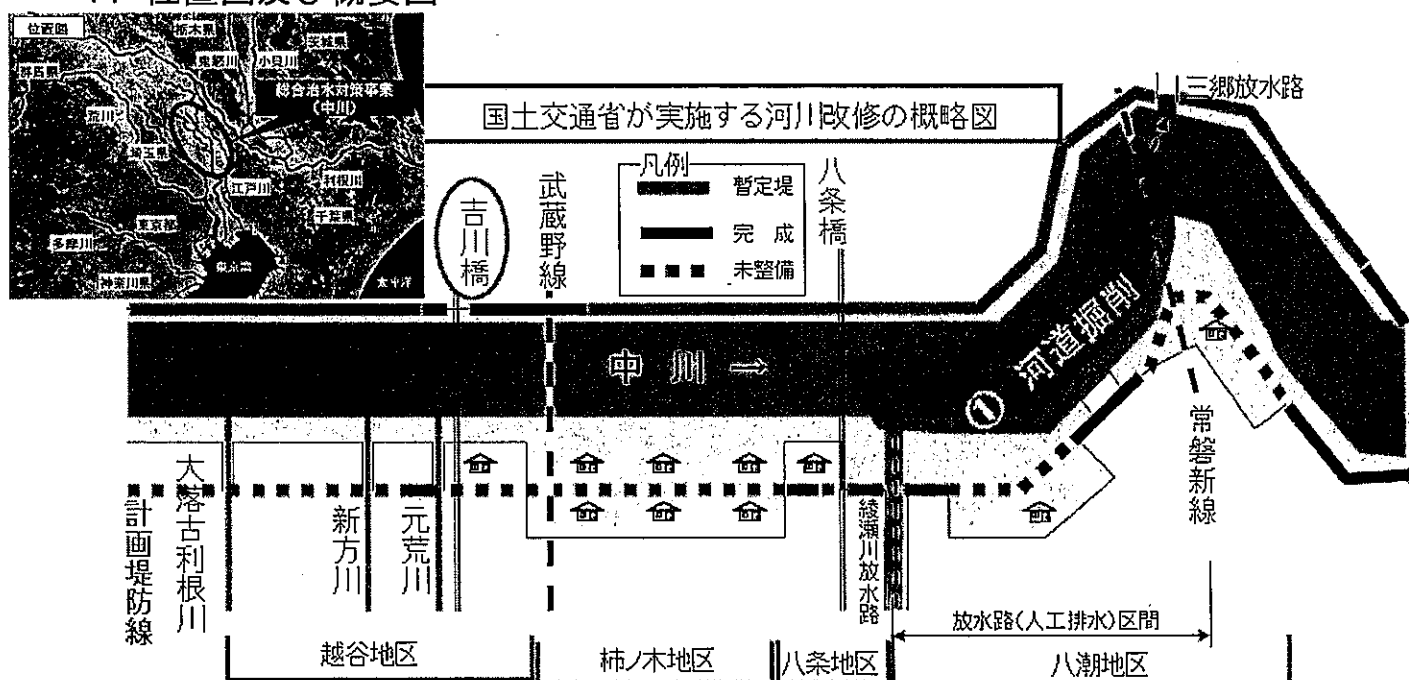
2. 平成20年度の予定

埼玉県八潮市伊勢野・柿ノ木地先および越谷市越谷地先において、用地買収・附帯工事等を実施します。

3. 期待される整備効果

右岸無堤部や弱小堤防の改修により、洪水に対する安全性の向上が図られます。

4. 位置図及び概要図



①堤防を市街地側に移設し、流下能力を向上させる地区 → 越谷・八条地区

②堤防を河川側に移設し、市街地を洪水から守る区間→柿ノ木・八潮地区

【継続】 あらかわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう あらかわたるうえもんちくしぜんさいせいじぎょう
 荒川総合水系環境整備事業（荒川太郎右衛門地区自然再生事業）
 H20事業費：298百万円

かわじままち おげがわし あげおし
 川島町、桶川市、上尾市

1. 事業の必要性及び概要

埼玉県桶川市と川島町に挟まれた荒川の高水敷には旧川が残っており、周辺は良好な湿地環境が形成され、多様な動植物の貴重な生息・生育空間となっています。ところが、洪水時の冠水頻度の低下や地下水位の低下等により近年乾燥化が進んでおり、良好な湿地環境が消失しつつあることから、旧川周辺の湿地及び河畔林帯の保全・再生を実施しています。

○全体計画

さいたまけんあげおしりょうけ かわしままちでまるしもごうちさき
 事業箇所：埼玉県上尾市領家～川島町出丸下郷地先

延長：L=3,600m

事業内容：掘削工、用地買収、モニタリング調査、湿地の試験施工等

全体工期：平成13年度～平成24年度予定

全体事業費：約33億円

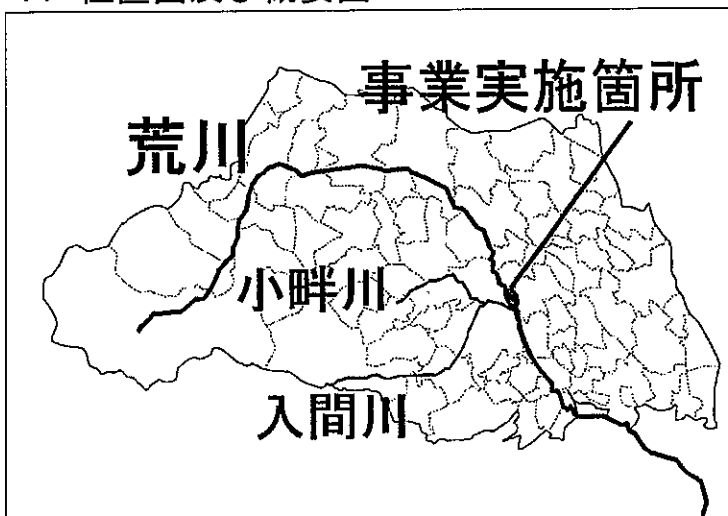
2. 平成20年度の予定

平成19年度は、用地買収、試験施工、モニタリング等を実施しました。
 平成20年度は、試験掘削、モニタリング等を実施します。

3. 期待される整備効果

- ・湿地環境の保全・再生
- ・エキサイゼリなど希少種の保全

4. 位置図及び概要図



【完成予定】

あらかわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう あやせがわ しばかわとうじょうかどうすいじぎょう
 荒川総合水系環境整備事業 (綾瀬川・芝川等浄化導水事業)

H20事業費：584百万円

さいたま市、川口市

1. 事業の必要性及び概要

綾瀬川・芝川及びその支川は、近年都市化が急激に進み、人口及び都市の急激な膨張に対し、下水道整備事業等の社会整備が追いつかない状況であり、河川に流入する汚濁負荷量が増大するなどしたため、昭和50年代から全国一級河川の中で、水質(BOD)ワースト1が15年間続きました。

平成7年10月に「綾瀬川清流ルネッサンス21計画」(平成13年度より清流ルネッサンスⅡ)を策定し、水質の改善、水量の確保という2つを目標に荒川本川より浄化用水を導水し、水環境の改善を図っています。

○全体計画

事業箇所：埼玉県川口市本町1丁目地先～さいたま市南部領辻地先

延長：L=約16,110m(導水管延長)

事業内容：導水トンネル工、取水施設工、モニタリング

全体工期：平成6年度～平成20年度予定

全体事業費：約350億円

2. 平成20年度の予定

平成20年度は、魚類迷入防止装置を整備するとともに、モニタリングを継続し、本格運用に向け効率運転の確認を行います。

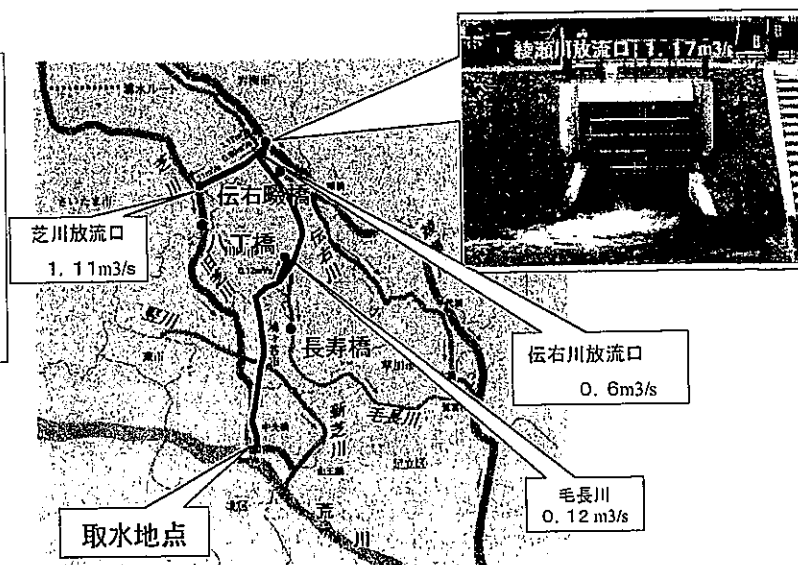
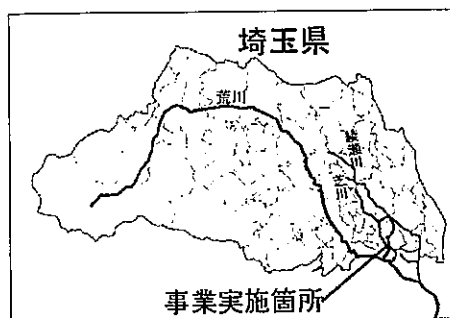
3. 期待される整備効果

- ・各河川に導水することによる水量確保。

(綾瀬川1.17m³/s、伝右川0.6m³/s、毛長川0.12m³/s、芝川1.11m³/s)

- ・ルネッサンスの水質改善目標(目標水質 BOD75%値 5mg/l以下)達成。

4. 位置図及び概要図



【完成予定】

あらかわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう しょうぶがわ ささめがわとうじょうかどうすいじぎょう
荒川総合水系環境整備事業(菖蒲川・笹目川等浄化導水事業)

H20事業費：373百万円

さいたま市、戸田市^{とだし}

1. 事業の必要性及び概要

荒川本川に流入する笹目川、菖蒲川、芝川の3支川などは、各支川とも荒川本川に与える汚濁負荷が問題となっています。このため、平成14年2月に「菖蒲川・笹目川清流ルネッサンスⅡ」地域協議会を発足し、平成15年3月に水環境改善緊急行動計画が策定され、水質改善に取り組んでおり、水質の改善、水量の確保を目的に荒川本川より浄化用水を導水し、水環境の改善を図っています。

○全体計画

事業箇所：埼玉県戸田市早瀬1地先～さいたま市南区内谷6地先
延長：L=約4,800m(導水管延長)
事業内容：導水管敷設工、取水施設工、モニタリング
全体工期：平成13年度～平成20年度予定
全体事業費：約60億円

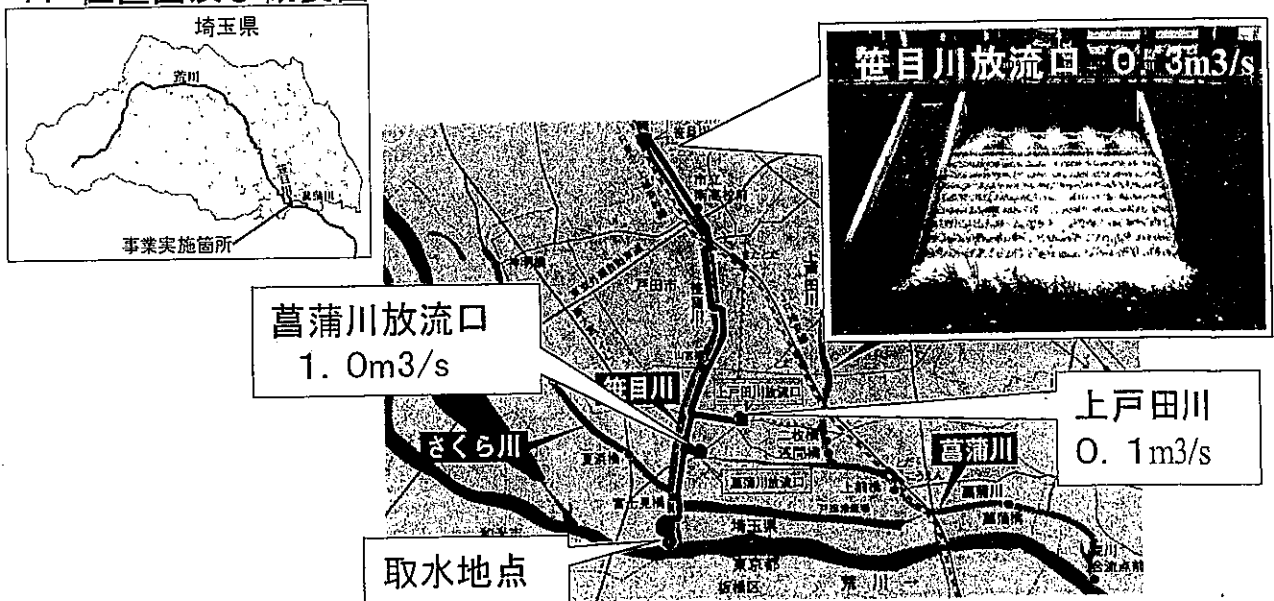
2. 平成20年度の予定

平成20年度は、魚類迷入防止装置を整備するとともに、モニタリングを継続し、本格運用に向け効率運転の確認を行います。

3. 期待される整備効果

- ・各河川に導水することによる水量確保。
(菖蒲川1.0m³/s、笹目川0.3m³/s、上戸田川0.1m³/s)
- ・ルネッサンスの水質改善目標(目標水質 BOD75%値 5mg/l以下、DO日平均5mg/l以上)達成。

4. 位置図及び概要図



【継続】

あやせがわそうごうちすいたいさくとくていかせんじぎょう
綾瀬川総合治水対策特定河川事業

H20事業費：1,685百万円

そうかし こしがやし かわぐちし
草加市・越谷市・川口市・さいたま市

1. 事業の必要性及び概要

綾瀬川流域は、首都圏への通勤圏として市街化が急速に進んでいることから、土地区画整理事業等、流域と一体となった事業を進めており、河道改修および調節池の整備を促進することにより、治水安全度の向上を図ります。

○全体計画

事業箇所：さいたまけんそうかし こしがやし かわぐちし
埼玉県草加市、越谷市、川口市、さいたま市

延長：L=14,760m

事業内容：築堤219,616m³、護岸10,026m²、調節池3池、
橋梁10基、樋門・樋管20基、用地買収98,844m²

全体工期：昭和55年度～

全体事業費：約519億円

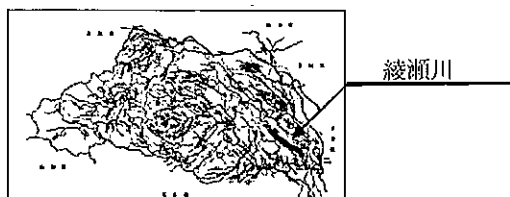
2. 平成20年度の予定

平成19年度は、築堤・護岸、調節池掘削、橋梁1基、用地買収等を実施し、平成20年度は、引き続き築堤・護岸、調節池掘削、橋梁2基、用地買収等の促進を支援します。

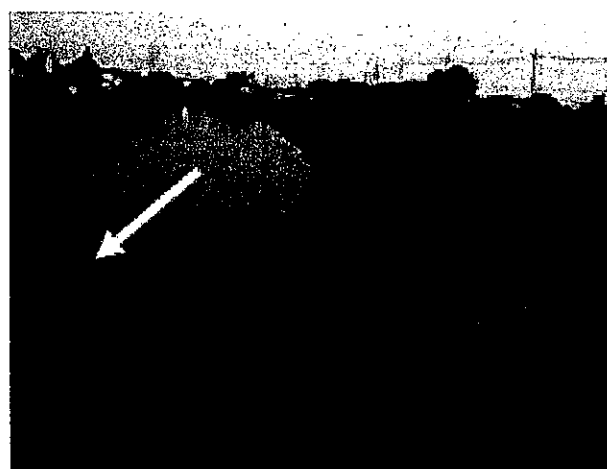
3. 期待される整備効果

浸水被害の軽減を図ります。

4. 位置図及び概要図



平成3年9月台風18号の浸水状況



改修後の状況

【継続】

こくえいむさしきゅうりょうしんりんこうえん
 国営武蔵丘陵森林公園

H20事業費：1, 395百万円

ひきぐんなめがわまち くまがやし
 比企郡滑川町・熊谷市

1. 事業の必要性及び概要

本公園は、明治100年記念事業の一環として「緑を通じて人間性を回復するための場の提供」をテーマに設置された第1号の国営公園です。昭和43年度から事業着手し、昭和49年度に第一期の開園をしました。現在は、計画面積304haを全面供用しており、平成19年度の年間入園者は約80万人となっています。

○全体計画

事業箇所：埼玉県比企郡滑川町・熊谷市
 面積：304ha
 事業内容：国営公園事業
 全体工期：昭和43年度～

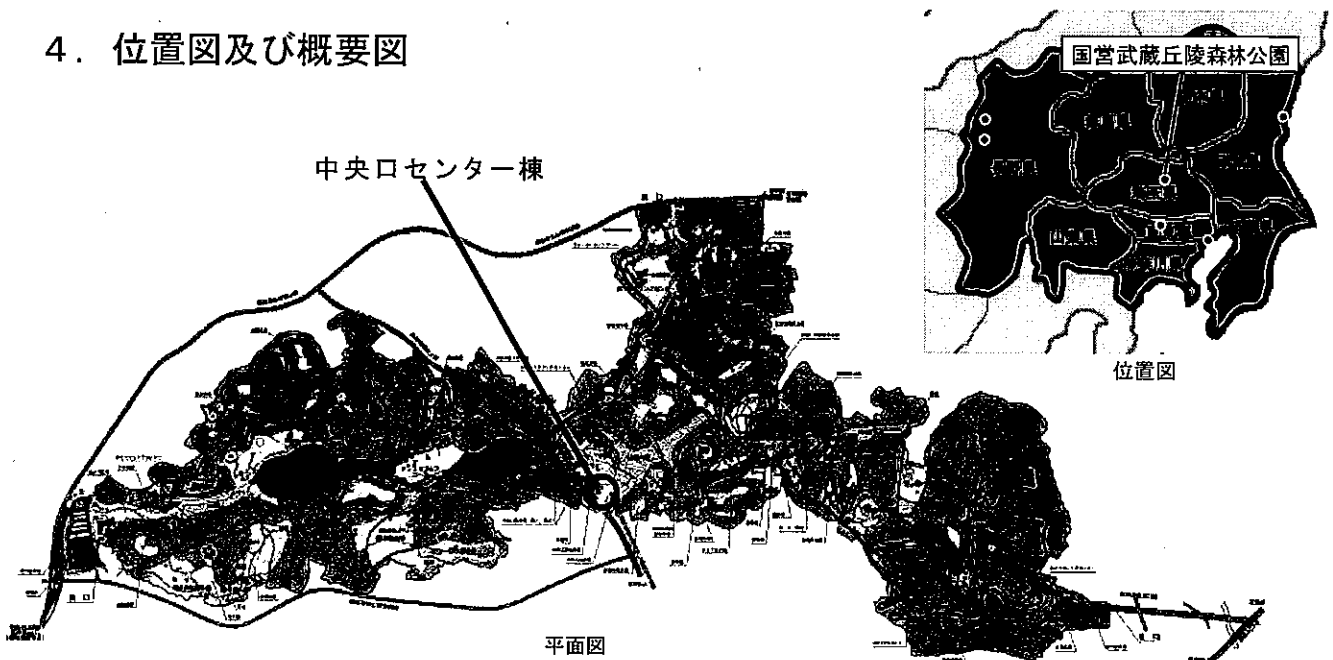
2. 平成20年度の予定

平成20年度は、中央口センター棟（仮称）の工事に着手する他、平成19年度に引き続き、老朽化の著しい施設を更新するとともに、ユニバーサルデザイン化を推進し、一層の利用促進を図ります。

3. 期待される整備効果

老朽化の著しい給水管等の更新や、園路のユニバーサルデザイン化を実施することで、安全・安心な公園を目指します。

4. 位置図及び概要図



【新規事業化】

ひがしまつやまえきひがしぐちしゅうへんせいびえーちくゆうりょうけんちくぶつとうせいびじぎょう
東松山駅東口周辺整備A地区優良建築物等整備事業

H20事業費：750百万円

ひがしまつやまし
東松山市

1. 事業の必要性及び概要

東松山駅東口駅前地区は木造建物が建ち並ぶ商店街ですが、近年、商業の減衰が顕著化しているため、商店街の再活性化が求められております。また、建物も老朽化が進んでいるものが多く、災害に強くかつ有効な土地利用ができる施設が求められているため、東松山駅東口駅前広場整備に時期を併せ、当該地区及び隣接地区の再開発を行います。

○全体計画

さいたまけんひがしまつやましやきゅうちょういちちょうめ
事業箇所：埼玉県東松山市箭弓町一丁目

面積：約0.4ha

事業内容：延床面積 約10,578㎡

主な用途（商業、公益的施設、駐車場など）

全体工期：平成20年度～平成21年度予定

全体事業費：約21億円

2. 平成20年度の予定

権利関係の調整を完了させ、建築工事に着手します。

3. 期待される整備効果

商業床を集約して集客力のある店舗を誘引し、周辺商店街活性化の原動力とします。また、住居を設けることで周辺商店への消費活動を増加させ商店の活性化を目指します。併せて、当該地区の複雑な権利関係を解消し、都市計画道路整備を行い、同時期に整備される東松山駅東口駅前広場へのアクセス改善を行います。

4. 位置図及び概要図



【継続】

さいたま市公共下水道事業（白幡幹線）

H20事業費：8,180百万円

さいたま市

1. 事業の必要性及び概要

さいたま市の下水道は、中心市街地の約1,900haが合流式下水道区域となっています。近年の急激な都市化と集中豪雨による都市型水害が頻発し、既存の施設では十分な対応ができなくなっています。また、雨水吐け口からの未処理下水の放流による河川水質の悪化が問題となっていることから、浸水安全度の向上と水辺環境の保全を目的として白幡幹線の整備をします。

○全体計画

事業箇所：埼玉県さいたま市南区白幡地区～文蔵地区

延長：L=2,380m

事業内容：シールド工（Φ3,700mm）

全体工期：平成20年度～平成23年度予定

全体事業費：約7億円

2. 平成20年度の予定

シールドトンネル等の事業を支援します。

3. 期待される整備効果

市民の安心な暮らしの実現と良好な水辺環境の保全が図られます。

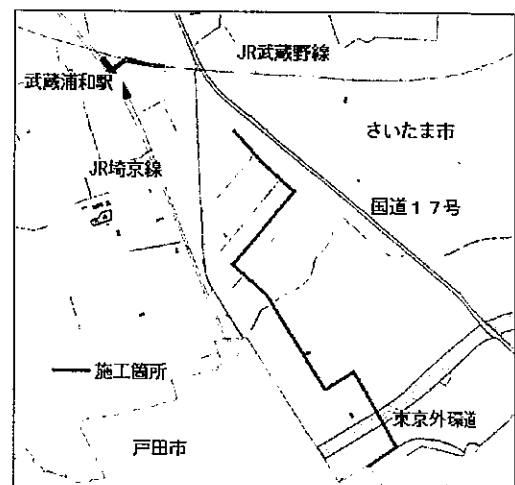
4. 位置図及び概要図



実施箇所



浸水被害の様子（南区文蔵地区）



白幡幹線実施位置図

【継続】

さいたまけんみんかんとくしていけんちくぶつたいしんかいしゅうとうしえんじぎょう
埼玉県民間特定建築物耐震改修等支援事業

H20事業費：568百万円

さいたまけん
埼玉県

1. 事業の必要性及び概要

埼玉県では、地震災害時の被害の軽減を目指し、公共建築物よりも圧倒的に多い民間建築物の耐震化に向けた実質的な誘導策として、多数の方が利用する民間建築物等の耐震診断や耐震改修に要する費用を助成します。

○全体計画

事業箇所：特定行政庁10市を除く埼玉県全域

建物概要：病院、学校、百貨店等多数の方が利用する民間建築物

事業内容：耐震診断、耐震改修に要する費用の一部を助成

全体工期：平成19年度～平成27年度

※特定行政庁10市とは、さいたま市、川口市、川越市、所沢市、越谷市、上尾市、草加市、春日部市、狭山市及び新座市の10市。

2. 平成20年度の予定

多くの利用者の安全確保と、地震時の避難場所としての機能確保等を図るため、病院や商業施設などの民間建築物の耐震診断や耐震改修工事を支援します。

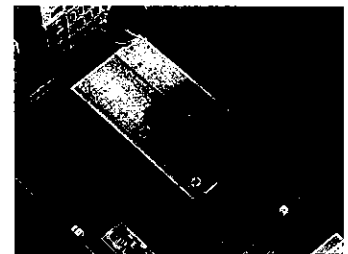
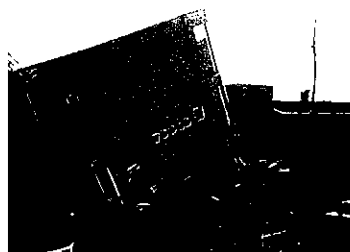
3. 期待される整備効果

日常的に多数の方が利用する建築物や避難所等の防災拠点となる建築物に耐震対策を実施することにより、利用者の安全確保と、災害時に収容所として避難した被災者の生命・身体を保護する施設としての機能確保が図られます。

4. 概要図



耐震対策への助成を行う民間建築物



(阪神・淡路大震災で倒壊した民間建築物)

出典：日本建築学会

【継続】

あらかわうがんにりゆういきげすいどうじぎょう しんがしがわみずじゆんかん
 荒川右岸流域下水道事業（新河岸川水循環センター）

H20事業費：5, 147百万円

和光市他

1. 事業の必要性及び概要

本事業は、和光市をはじめとする荒川右岸の10市3町の生活環境の改善を目的とする事業です。当流域下水道の終末処理場である新河岸川水循環センターでは、公共用水域の水質改善等を目的として、平成10年度より高度処理施設の事業に着手し、平成18年4月には5号水処理施設(1/2)（日最大汚水量65,300m³/日）を供用開始し、引き続き5号水処理施設(2/2)の施設整備を実施しています。

○全体計画

事業箇所：埼玉県和光市新倉地先

施設概要：処理方式 標準活性汚泥法（4系列）

凝集剤添加循環式硝化脱窒法（1／2系列）

日最大汚水処理量 651,200m³/日（平成18年度末）

事業計画期間：昭和46年度～平成24年度

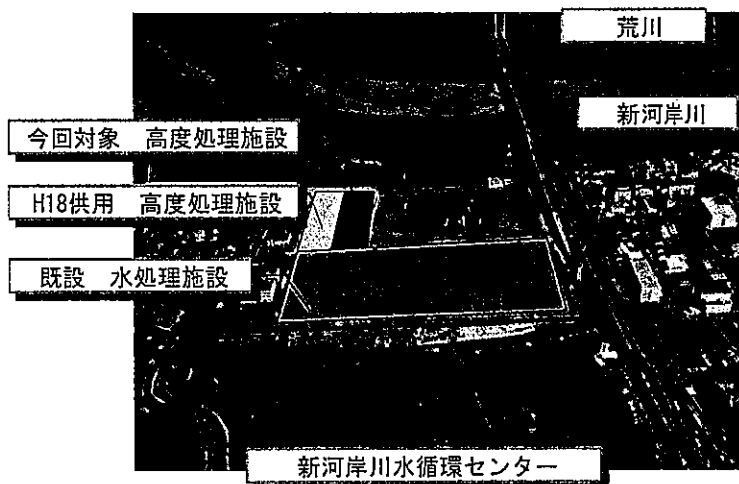
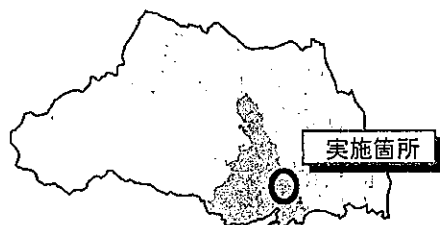
2. 平成20年度の予定

平成19年度に引き続き、高度処理対応水処理施設工事を支援します。

3. 期待される整備効果

公共用水域の水質保全、生活環境の改善などが図られます。

4. 位置図及び概要図



平成20年度予算

埼玉県

補助事業配分額

(単位:百万円)

区 分	20年度
治 水	11,305
海 岸	0
道 路 整 備	2,633
港 湾	0
住 宅 对 策	14,177
市 街 地 整 備	32,482
下 水 道	45,391
都 市 公 園	3,337
地域再生基盤強化交付金	927
合 計	110,252

※国会において予算関連法案が審議中であること等のため、本表は暫定版であり、配分額については、今後、変更があり得る。